令和元年10月発行

諏訪町ポンプ場　工事だより

橋本店・河北建設・長谷川建設共同企業体

◎当工事現場のホームページを開設しております。
http://hashimototen.ninja-web.net/suwa/

現場代理人　村山

朝晩はだいぶ涼しく感じられるようになりました。空が高く、雲がくっきり見える、すがすがしい季節となりました。

掘削工事も2段目の土留が完了し、9月下旬から３次掘削が開始しました。３次掘削では、地上から約７ｍの深さまで掘り下げることとなります。この掘削段階では、周辺地下水の高さ(地上から約４～５ｍ下がった付近）よりも掘削箇所が下になるため、水中ポンプで汲みあげながらの作業となり、時間と手間がかかってきます。現段階において、周辺地盤の影響は出ておりませんのでご安心ください。

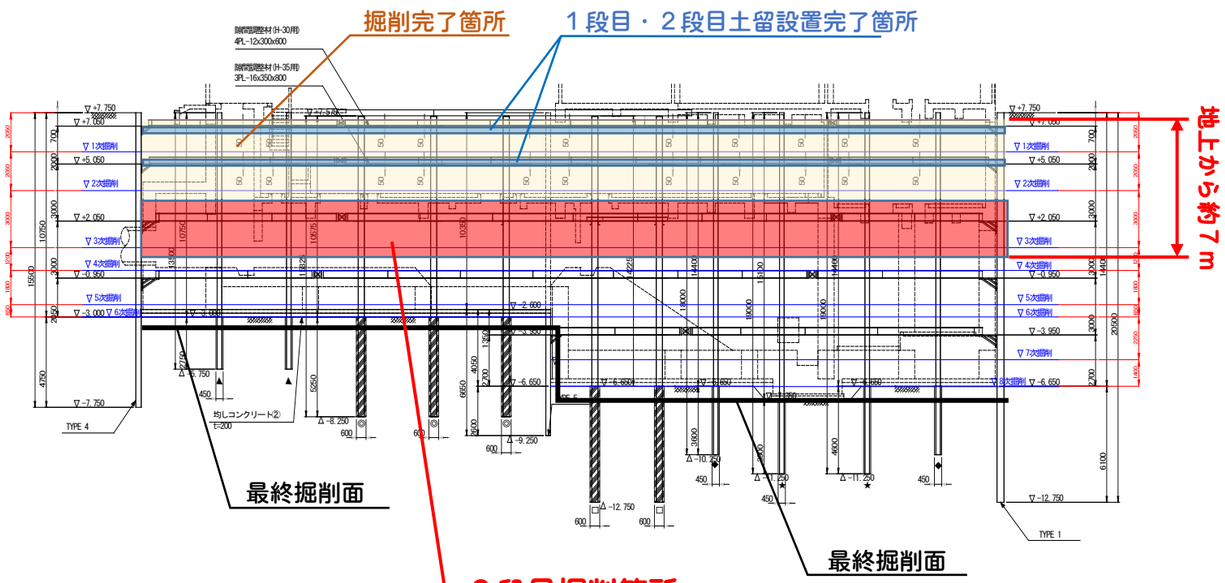
３次掘削では、毎日１２台程度のダンプトラックで掘削した土砂を場外に搬出する予定です。交通事故等で皆様にご迷惑をかけないよう、引き続き交通管理、安全管理を徹底し施工します。

また、悪天候（雨、台風等）に影響を受ける掘削工事であるため、土曜日などの休日作業で工程の調整を行っておりますが、、近隣の皆様のご迷惑にならないよう配慮いたしますので、今後とも何卒ご理解いただきたくお願い申し上げます。

工事現場へ興味のある方、見学を希望される方、いつでもご案内いたします。お気軽にお声掛け下さい。

橋本店・河北建設・長谷川建設共同企業体　　諏訪町ポンプ場作業所　　村山英明　TEL　022-226-8212

9月末現在における掘削工事の進捗と10月の予定



9月下旬～　3次掘削開始
10月中旬～　3段目土留工の設置
10月下旬～　4次掘削開始

２段目土留工完了の状況(9/20撮影)

掘　削　機　械　の　紹　介

スライドアーム仕様バックホウ
　バックホウのアームがスライドし、長さが変わります。アームを伸び縮みさせながら、より深く掘削します。

クラムシェル
　貝殻のようなバケットで土砂をすくいます。地上から最大１９．５ｍまで掘削できます。バケットはぶら下がっていて、非常に操作が難しい機械です。